

葛尾村には素敵な 4つの愛がある

～出愛・ふれ愛・助け愛・学び愛～

創刊号



「花いっぱい運動」



「ふれ愛給食試食会」

「夏季親善野球大会」



葛尾村教育委員会

出愛

「出会い」は「出愛」。
一人一人との
出会いを大切に

再開式の日



半年をかけて作った
花のアーチ



再開式での出愛

葛尾中学校三年 小橋翔太さん

葛尾村で学校が再開した日、村民の方々がお花のアーチを作って僕たちを迎えてくださいました。村で始まる学校生活に心弾ませ、わくわくした気持ちでいっぱいでした。また、村民の方々のやさしさやあたたかさや伝わってきました。そして、僕たちや村民の方々の笑顔が溢れる再開式となり、とても嬉しかったです。一人一人の笑顔が、僕たち葛尾中の元気や勇気につながっています。本当にありがとうございます。

子どもたちと
ともに笑い
ともに夢を
語り合おう

小学校で行われた「花いっぱい運動」



「ふれあい」は、子どもたちに自信、勇気、耐性を育む

"愛"を受け取った人は、"愛"を与える人になる

助け愛



小学生も一緒の中体連壮行会



女性学級の村内めぐり

どんぐりプロジェクトの椅子づくり

夢は、人間が生きていく力の源です。
夢を持って生きる大人の姿が
子どもたちにも、勇気と自信を
誇りと夢を、育てていくのです。
子どもたちとともに笑い、
ともに夢を語り合いましょう。

もっと笑顔を

子どもは、誰もが自己の成長を強く願っています。心の教育で大切なのは、子どものセルフイメージを高めてあげること。いいところをたくさん見つけてあげること。そこに自信が生まれ、勇気、耐性、思いやりが育っていくのです。
笑顔が大切です。子どもと一緒に笑いましょう。褒め上手になりましょう。喜び上手になりましょう。子どもに心に寄り添える、笑顔の美しい人になりましょう。



学び愛



小学生の役場訪問「ふるさと学習」

* 写真は、教育委員会の松本昌子さんと上遠野伸一さんの撮影によるものです

「言葉は生きている」ことを十分に噛みしめて

私が出会った4つの愛



人と生きる

松本 智さん（上野川）

小学校でソフトボールを始めて、そこから私の生涯スポーツ人生がスタートしました。その中で数え切れないほどたくさんの人に出会いました。その出会いが心を豊かにし、人生を豊かにして、今の自分を形成してくれているのだと思います。

三年前に挙げた結婚式で、たくさんの人に支えられていることを改めて実感しました。かけがえのない人との繋がり、絆を与えてくれたスポーツに感謝の思いでいっぱいです。

支えてもらったこと

松本民子さん（下葛尾）



私は、この村で生まれ、育ちました。ここで育った私は、小さいころから、周りの人たちに支えてもらうことが当たり前のようにして毎日を過ごしていました。

自分も、周りの人たちの手助けをしながら暮らしていきたいと思っています。

かつらお「4つの愛」推進プロジェクトの思い

「かつらお4つの愛」推進プロジェクトとは、平成29年12月策定の「葛尾村教育大綱」の理念として掲げた「出愛・ふれ愛・助け愛・学び愛」を実践し、「葛尾村民憲章」に謳う、よりよい葛尾村の実現をめざして取り組むものです。

これからの時代を、子どもたちが主体性を持って、協力してよりよく生きていくために、また、心豊かで美しく、住みよい村をつくり、人として幸せな生き方をめざすためには、心を磨き、心を育てる小さな実践を積み重ねていくことが大切であると考えます。そして、学校・家庭・地域社会が連携して、豊かな体験活動の場を子どもたちに提供するとともに、大人自らも、心を磨き、育てる実践に努め、子どもたちにその姿を見せていくことが大切です。

葛尾村には、お互いを思いやり、助け合い、結びつきを大切にする素晴らしいその力があります。震災後、県内外への避難により、以前のようなコミュニケーションは薄れたものの、各種行事には、多くの村民のみなさんが駆けつけ、助け合い、困難に屈することなく、つながりを強めています。

葛尾村のよさを再確認し、そのよさをさらに育てていくために、学校・家庭・地域社会がそれぞれにその在り方を見直すとともに、子どもたちのよりよい成長と美しい村づくりを目指してどのように生活するべきか、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

葛尾村教育委員会教育長 小野田 敏 之